

【水の里の旅コンテスト 2020 応募企画】

【一般部門】

公益財団法人 えどがわ環境財団

『水と緑・花のえどがわツーリズム“小松川・平井地区”ウォーキング

春の桜・初夏の紫陽花 旧小松川閘門に昭和の残像（小松川地区）

春を告げる河津桜とひらい圓藏亭 旧中川で冬の探鳥（平井地区）』

（観光地域：東京都 江戸川区）

【日程】	日帰り		
【実施時期】	春・夏・（実施時期：2月～6月（花の見頃））		
【催行人員】	一名（最少催行人員：1名～）	【お勧めする旅行者層】	シニア層や家族、ハイキング愛好家
【旅行代金】	交通費／入館料の実費相当 （大人1名）	【内 訳】	
		<ul style="list-style-type: none"> ・自宅から現地までの交通費 ・江東区中川船番所資料館 展示室観覧料（大人：200円、小・中学生：50円） ※団体・障がい者割引あり 	
【企画趣旨（伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント）】			
<p>江戸川区の水辺・緑・花を中心とした魅力ある名所・施設めぐりのコースを多くの方々に楽しんでいただくことで、花や緑、水辺環境の愛護心の啓発に努めるとともに、江戸川区のシティプロモーションの一環として、区民と共に進めてきた緑化運動の成果である「水と緑・花のまち えどがわ」の素晴らしさを区内外に広くPRする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旧小松川閘門【東京都選定歴史的建造物】 2 荒川ロックゲート【水路両側の階段型護岸は観客席にもなり、ゲートの開閉や水位調節の様子が見学できる】 3 小松川千本桜（都立大島小松川公園）と荒川【南北2キロメートルにわたり約1,000本の桜が植栽】 4 旧中川とふれあい橋【旧中川両岸のアジサイと東京スカイツリーの競演（早春は河津桜の並木）】 5 ひらい圓藏亭【八代目橋家圓藏が住んでいた自宅で、圓藏の世界を堪能】 6 中川船番所資料館（江東区）【江戸時代に設置されていた中川船番所を再現】※隣接に川の駅がある（現在リニューアル中） 			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
緑地や遊歩道の散策が中心で、道路の横断が少ないコースづくり		<ul style="list-style-type: none"> ・当財団ホームページから“えどがわツーリズムチラシ”情報の配信 ・江戸川区のまちあるきアプリ“えどぶら”と連携した情報の配信 ・YouTubeで区内の飲食店を紹介する“EDOGAWA 美味NAVI”を配信 	
【インバウンド対応のための工夫】			
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街魅力発信事業（名称：EDOGAWA美味うまNAVI） 飲食店を中心に区内の隠れた名店を紹介するインターネット動画「EDOGAWA 美味NAVI」を、多言語化に対応して「YouTube」で配信 ・地元商店街（平井親和会商店街）のホームページリニューアル（2018年2月～） 2020年の東京五輪で海外からの旅行者が増加していく事を見据え、日本語、英語、中国語の3か国語の表記にリニューアル 			
【特記事項】	<p>当該地域では、以下の「手づくり郷土賞」国土交通大臣表彰を受賞している。 ※別紙、参考資料を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成8年：平井駅北口広場、地下駐輪場 ・平成10年：平井駅通りふれあい道路（平井親和会商店街） ・平成24年：小松川千本桜を愛する会（小松川千本桜）「地域で育てよう桜の文化～日本一の桜名所づくり～」 		
【催行実績】	無		

【 行 程 表 】

1 日目

別紙、ツーリズムちらし参照

【 主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など） 】

【 ポイント 1 】



【コメント】

＜旧小松川閘門＞

荒川放水路開削により旧中川との水位差解消のため、昭和5年に完成した小松川閘門は、昭和50年代に廃止されました。中世の城館のような旧閘門は旧中川側の1基が残され2/3は地中です。東京都選定歴史的建造物です。

【 ポイント 2 】



【コメント】

＜荒川ロックゲート＞

旧小松川閘門が廃止された後、荒川ロックゲート（閘門）は荒川と旧中川の最大で3.1m異なる水位を調節する為に平成17年に完成しました。震災時の支援活動を想定して作られており、阪神淡路大震災クラスの地震があっても速やかな航行が可能です。

【 ポイント 3 】



【コメント】

＜小松川千本桜（都立大島小松川公園）と荒川＞
荒川スーパー堤防整備事業にあわせ、約10年の歳月をかけ平成15年3月に完成した「小松川千本桜」は、延長約2km、面積約5.9haの広範囲に、ソメイヨシノ、オオシマザクラなど10種1,000本の桜が咲き誇る都内でも有数の桜の名所です。

【 ポイント 4 】



【コメント】

＜旧中川とふれあい橋＞

旧中川の穏やかな水面に映る周りの景観と河津桜やアジサイ、晴れた日に見られる東京スカイツリーの共演は見ごたえ抜群です。

また、毎年8月15日の夜は、東京大空襲で燃えさかる炎から逃げようと約3,000人の方々が犠牲となった方々の追悼と恒久平和を祈念し「旧中川灯籠流し」がふれあい橋付近で行われ、白い舟灯籠に文字や絵を描き、さまざまな思いを込められた灯籠が流されます。

【 ポイント 5 】



【コメント】

＜ひらい圓藏亭＞

高座やテレビなどで絶大な人気を誇り、「落語四天王」の一人として称された昭和の顔、八代目橋家圓藏師匠。

「ひらい圓藏亭」は、圓藏師匠の魅力と落語の世界を存分に楽しむことができる旧邸宅で、圓藏師匠が遺された落語文化を広く知っていただくため、圓藏師匠の映像や音声の放送、師匠ゆかりの品など約100点もの品々を展示しています。

【 ポイント 6 】



【コメント】

＜中川船番所資料館（江東区）＞

江戸時代に設置されていた中川船番所を再現し、中川番所の一部を再現したジオラマや江戸からの水運の歴史、郷土の歴史文化紹介展示室、江戸和竿の展示や特別展・企画展などがご覧いただけます。